



山口県立下関西高等学校

化学2班

山口県下関市後田町四丁目10番1号

プラスチックを有効活用するために



プラスチックと紙を
燃やす実験の様子

私たちは、プラスチックの処理方法について研究しています。現在は主に、サーマルリサイクルに重点を置いて取り組んでいます。

上の写真は実験の様子です。空き缶の中に、プラスチック・紙・灯油を入れて装置にセットし、5分間燃やします。そして空き缶の上に設置していた水の上昇温度をもとに、プラスチックのエネルギー量を調べています。この実験では、サーマルリサイクルで発生するエネルギー量を調べることができました。

これからの実験では、サーマルリサイクルだけでなくケミカルリサイクルなどの他のリサイクルでのエネルギー量も計算して、最も小さいエネルギーでプラスチックを処理できるようなリサイクル方法を考えたいと思います。